

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	Barrier Free 山王
住 所	秋田市旭北栄町1-49 GOWINビル2F
電話番号	018-893-3181

事業所番号	0510101819
管理者名	武田 綾太
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		6 点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	20点	10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	130	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,569:00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,022	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4:09:33	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	6,812,314	円	利用者に支払った賃金総額	15,853,781	円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	13,585,683	円	利用者に支払った賃金総額	12,164,067	円
			収支	▲ 9,041,467	円
			収支	1,421,616	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
	◎利用者を職員として登用する制度を定めている	◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている				
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している	◎研修、学会等又は学会誌等において	◎先進的事業者の視察・実習を実施している			
◎外部研修、もしくは内部研修を	1回以上発表している	◎先進的事業者名 株式会社Seed			
1回以上実施している		トレンジクリエイツ(大阪府)			
※研修名 みんなで考えるワークショップ	※研修、学会等名 株式会社LITALICO	実施日 2024年10月25日(金)			
研修講師 特定非営利活動法人	LITALICO仕事ナビウェビナーでの登壇	参加者数 1名			
ソーシャルデザインワークス 奥田峻史氏	実施日 2025年1月14日(火)				
実施日 2024年10月21日(月)					
受講者数 5名					
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上	◎職員の人事評価制度を整備している				
参加している。	◎当該人事評価制度を周知している				
※商談会等名 障がい共生委員会企業見学会	人事評価制度の制定日 2023年12月1日				
主催者名 秋田県中小企業家同友会	人事評価制度の対象職員数 5名				
日時 2024年11月19日(火)9時40分～16時	うち昇給・昇格を行った者 5名				
内容 参加者との情報交換、営業活動	当該人事評価制度の周知方法 全体会議				
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等				
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、					
経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	Barrier Free 山王	事業所番号	0510101819
住所	秋田市旭北栄町1-49 GOWINビル2F	管理者名	武田 綾太
電話番号	018-893-3181	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>株式会社松田畜産 毎週月～金(祝日除く) 小腸紐並べ、レバーカット、すり身仕分け他 利用者数 5名</p>	<p><活動の様子></p> <p>レバーカット</p>  <p>すり身仕分け</p> 
<p><目的></p> <p>障害の理解や仕事の確保及び利用者賃金向上 作業人材の確保 作業のスキルやコミュニケーション力の向上</p>	
<p><成果></p> <p>作業を通して連携先の方の障がいに対する理解を深め、新しい業務を得ることができた。 今後も、作業の効率化とスピードの向上を目指して取り組んでいく。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>■連携した結果に対する意見または評価</p> <p>【作業】理解度も高く、社内のルールに則って作業が出来ている 【コミュニケーション】挨拶が出来、従業員とのトラブルも確認されていない</p> <p>■今後の連携強化に向けた課題</p> <p>製造の閑散の影響で、常時同じ業務を行える状況下では無いため、実施可能な業務を増やせるよう努めてもらいたい。</p>			
連携先企業名	株式会社松田畜産	担当者名	工藤 寛文

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	Barrier Free 山王
住所	秋田市旭北栄町1-49 GOWINビル2F
電話番号	018-893-3181

事業所番号	0510101819
管理者名	武田 綾太
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

BarrierFree事業所内にて実施
 令和6年3月18日(金) 14:30~14:50
 参加者:利用者13名、スタッフ6名
 一般就労に向けた知識を向上させるための
 座学研修

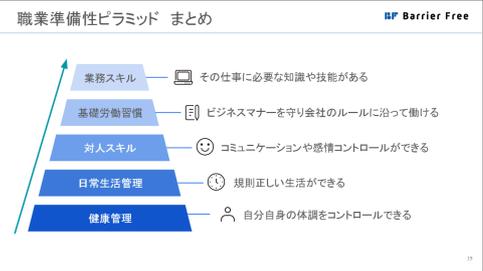
<目的>

1. 職業準備性の意味と重要性を知る
2. 企業が求める人材像を知り、自身の目標と現状を振り返る軸にする

<成果>

働く上で求められる基礎的な資質や能力を知ることで、一般就労に向けた意識の向上につながった。全体で研修することで事業所全体として職業準備性を軸に日々取り組んでいくという共通認識が出来た。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

事業所の職業指導員による事業所内での研修実施のため、今回は他社連携なし。

連携先企業(担当者)

—

利用者からの意見・評価

・「一般就労する上ではまずは土台となる体調管理、日常生活管理、そして対人スキルが重要ということが分かった。職業準備性という概念を知り、今後意識して就職活動等において準備していきたい。
 ・改めて職業準備性の重要瀬を把握することが出来、今一度自分の現在とを見直すいい機会になった。今後も意識してバランスよいピラミッドを形成していきたいと考えた。